

平成31年 第1回大河原町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 平成31年1月25日（金） 午後2時
- 2 招集場所 大河原町役場 議員執務室
- 3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、古山陽子委員、齋一志教育長
- 4 説明のため出席した者
教育総務課長 尾形 彰、生涯学習課長 八島 良隆、学校教育専門監 池田 尚人
- 5 開 会 午後2時
- 6 平成30年第12回教育委員会定例会会議録の承認について
舟山委員 （委員全員に諮って）承認する。
古山委員、齋教育長 署名。
- 7 平成31年第1回教育委員会定例会会議録署名の委員指名について
舟山委員 | 舟山委員、一盃森委員を指名する。
- 8 教育長報告
 - (1) 一般事務報告
報告第1号 平成31年度教育関係予算の要求状況について
(教育総務課長説明)
教育総務課関係の平成31年度教育関係予算の要求状況についてご説明申し上げます。資料は別紙資料である。
(生涯学習課長説明)
生涯学習課・中央公民館・金ヶ瀬公民館・駅前図書館・スポーツ振興関係の予算要求状況についてご説明申し上げます。別紙資料である。
(教育長説明)
(詳細は資料参照)
(質 疑)
丹羽委員 | 大河原中学校建替え工事の総予算見込額はいくらぐらいなのか。
教育総務課長 | 床面積は金ヶ瀬中学校より大きいものにしなければならない。昨年度、大河原中学校に希望調査を行い、1階のアリーナに横にバスケットコート2面が取れる、バレーボールだと3面が取れる広さが必要という結果になっている。金ヶ瀬中学校は5億強かかっているが、規模と防災機能も併せ持ったものにする必要がある。

丹羽委員	金ヶ瀬中学校体育館は四方から見えるが、大河原中学校体育館は大河原中学校と大河原小学校に挟まれて周りから見えない場所なので、外観は費用を抑えたらよいと思う。
教育総務課長	学校希望調査によると、川崎中学校のように校舎2階からつながるような構造も希望されている。
生涯学習課長	先ほどの規模だと、はねっこアリーナと同規模になる。
教育総務課長	今後の維持管理がしやすいことなども必要である。少子化を見据えた学校校舎の将来像と財源も勘案し、建築に係る費用や建設場所について、総合的に検討中である。
舟山委員	いずれにしても駐車場はある程度確保すべきである。
舟山委員	給食センターはいつから稼働見込か。
教育総務課長	現在基礎に関する工事を行っている。2学期から稼働開始見込である。
舟山委員	(委員全員に諮って) 承認する。

9 議 事

なし

10 その他

(1) 教育長報告

(説明者：齋教育長)

資料は別紙資料である。

I 優秀職員表彰おめでとう

平成30年度 宮城県 優秀職員表彰

大河原中学校 教諭 川村 孝幸

金ヶ瀬中学校 養護教諭 鎌田 百合子

II 不登校の状況報告

○小学校

(H30) (H29)

不登校 (累計30日以上)	2人	8人
不登校相当 (欠席+早退) ÷ 2 = 30日以上	14人	14人
準不登校 欠席+別室+ (遅刻+早退) ÷ 2 = 15日以上	13人	24人
別室登校 (該当月1日以上)	12人	10人

○中学校

(H30) (H29)

不登校 (累計30日以上)	25人	22人
不登校相当 (欠席+早退) ÷ 2 = 30日以上	5人	6人

準不登校 欠席+別室+(遅刻+早退)÷2=15日以上	3人	5人
別室登校(該当月1日以上)	16人	12人

Ⅲ ケアハウス冬休み学習会

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
人数	22	15	49	53	48	25	11	0	2	225

Ⅳ もっと業務精選できないか？

- ①家庭訪問をしなければ、教育ができないか。
- ②夏季休業中のプール始動を大幅に削減できないか？ 気温上昇による危険性の除去
- ③遠足を1回に集約できないか？

Ⅴ 小・中学生に「自力でやり抜く力」を育てる計画を

- …深刻な中1ギャップを解消するために…
- …郷土を逞しく切り開く人材育成をするために…
- …「鍛えるタイム」1年間実践した成果と課題…

Ⅵ 「1日に5回」部下を褒めると劇的に伸びる

部下を励ます時…

(仕事に失敗した時) 努力の過程を認め、次に期待する思いを届ける

「結果は思うようにならなかったけれど、〇〇〇などにチャレンジしていますね。その頑張りは必ず次につながります。」

(成功した時) 達成までの努力の過程を見て、明日への希望を伝える

「自分の壁を乗り越えましたね。きっと、何度も諦めようと思ったでしょうが、それにもめげず、努力をし続けた結果ですね。さらに自信がもてそうですね。」

コロンビア大学「ほめ方実験」 過程の頑張りを認めるグループは難しい問題に挑戦

Ⅶ 大中「科学の甲子園」再び

河北新報 こども新聞 平成31年1月6日(日)

Ⅷ 中国からの訪日教育旅行誘致促進事業 平成31年1月13日～17日

上海 プロモーション 宮城県訪問団 今後の交流について、合意書を取り交わす

宮城県インバウンド教育旅行誘致事業の一環で訪問 上海方面の学校訪問(小学校～高校)

学校に3Dプリンター・大型ビジョン・貸し出しは電子書籍ダウンロード式の図書室・博物館のような生徒作品展示室等、数々の最新設備に驚嘆

上海では、急激な経済成長の下、子供たちへの道徳心や礼儀作法の教えの重要性を感じており、日本への教育旅行を希望している。訪中してみると、本当に親日の方が多い。

その他

- ・ソフトバンクと連携協定予定（ペッパー導入教育に取り入れる）
- ・仙台大との連携強化（運動と学力向上の関係について研究事業を行う）

（質 疑）

丹羽委員	上海は大都会であるが、日本は東京と地方で受ける教育は同じである。中国は住んでいる場所、環境により全然違うので、日本の教育はすごいと思う。
一盃森委員 教育長	教育旅行であるので、子供たちが来て体験したいということなのか。おそらく、修学旅行のようなものをしたいのだと思う。
丹羽委員	日本人の道德心に関心があるようだが、学校にも先生や生徒のあるべき姿を張り出している。成績もトップクラスのようだし、優れているのではないか。
舟山委員	一人っ子政策で、子供たちがとてもわがままになっているのが社会問題になっていると聞いている。
教育長	なぜそうなったかという、先生も子どももみんな競争ばかりだからである。しかし、逆に日本は競争をしなすぎるので成長が鈍化している。こちらも教育旅行等で触れ合うことで刺激を受けるのではないかと思っている。
教育長	上海の勢いは本当にすごい。
丹羽委員	仙台市のいじめ問題のニュース、あれはひどい。
舟山委員	なぜ仙台ばかり続くのか。人口が多いからなのか。
丹羽委員	本当に心して子供たちに向き合わなければならないだろう。
一盃森委員	家庭の影響、両親の影響も考えられる。小学校2年生ということは、実は大人たちの問題ではないか。環境や、周囲の大人たちの態度が影響していると思う。本当に気の毒である。そこも含めて、心してかかってほしい。
教育長	家庭教育をどうやって支えていけばよいか、とても大事である。
古山委員	先日の成人式を見にいって、久しぶりにあった成人の子が覚えていてくれて、自分に声をかけてくれた。家庭や学校の関わり方が、そういう心を持つ子どもに育ててくれたのだろうと思う。そういう子供さんがいると、周りの大人も嬉しくなる。仙台の事件は本当に悲しい。
教育長	大人たちの影響で、子どもの心が歪んでしまうことはとても悲しい。褒めて認めて育てる、とても大事なことである。
丹羽委員	一番心配なのは家庭である。家庭には中々顔をつっこめない。問題はそこだ。何か問題が出たときにみんなで本気になって考えていくことが大事である。
教育長	他山の石ではない、ということを経験に銘じることが肝要である。

1 1 各課長報告

（説明者：教育総務課長、生涯学習課長）

2月の行事予定を説明申し上げます。別紙資料である。

1 2 次回教育委員会の開催日程について

舟山委員 | 次回は、臨時会を平成31年2月14日（木）午前11時00分から開会し、定例会を2月15日（金）午後2時から開会する。

1 3 閉会宣言 午後4時15分

平成31年2月14日

署名委員

署名委員
